

SEND プログラムにはいろいろな役に立つアクティビティがありました。例えば、日本語クラスでの日本語学の勉強、日本文化についての講義の受講等、本当によかったと思います。たいへん興味深く学習できたと思います。それ以外にも、個人的な渡航だけではできないアクティビティがたくさんありました。まず、来日2日目に京都府議場を見学しました。京都府副知事表敬では、多岐にわたる話を聞くことができ、勉強になりました。そして、土曜日には、伏見稲荷や平等院などの京都の有名な観光地へ行きました。和菓子作りも体験しました。さらに、京野菜収穫体験や餅つき等、とても良い経験でした。

このプログラムで日本語Ⅲのクラスを受講し、日本語の文章を読む能力が向上しました。やや難しく感じていましたが、少しずつ慣れていきました。先生の丁寧な指導のおかげで、様々な新出の表現や文法事項を習得することができました。講義自体も面白く、これまで聞いたことのない情報を得ることができました。また、さまざまな国の学生達から意見を聞くことができ、自分にとって良い勉強になりました。

それに加え、京都にあるさまざまな名所に行きました。祇園や清水寺のような文化的に有名な観光地も訪ねました。それぞれが美しく、日本らしさを感じることのできる場所でした。三条や四条といったモダンな所で買い物をする機会もありました。そして、伏見稲荷では和菓子作りを体験しました。できあがった和菓子はとてもおいしく、スタッフも優しく、いろいろな話を聞くことができました。そして、京野菜収穫体験では、自分で野菜を獲って、それらを調理するという、本当に楽しい経験ができました。

京都では、これまでにない様々な事を体験し、勉強になりました。これまで、京都のイメージとして、静かな古都の風景を思い浮かべていましたが、実際には、もちろん古くて静かな面もありましたが、最新で賑やかな面もありました。伝統・文化的な側面を保ちつつも、町中にモダンな交通機関があり、日常生活に最新のテクノロジーがあるのです。このような二面性は私の将来にとって重要なポイントだと思います。このプログラムに参加することで、日本人、日本社会、日本のテクノロジーについて、理解が深まりました。その理解を基に、私は日本に関する仕事をしようと考えています。特に、母国であるタイが、京都のような素晴らしい二面性を兼ね備えられるよう貢献したいと思います。